

再評価結果（平成25年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課
担当課長名：三浦 真紀

事業名 一般国道226号 <small>ひらかわ</small> 平川道路	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省九州地方整備局
起終点 起点：鹿児島県鹿児島市平川町字高落 終点：鹿児島県鹿児島市平川町字瀧ノ下		延長 2.3km
事業概要 平川道路は、鹿児島市と南薩地域を結ぶ重要な幹線道路である国道226号の交通需要に対応した十分な交通容量を確保し、交通混雑の緩和に大きく貢献するとともに、交通安全性の向上等を目的とした延長2.3kmの事業である。		
H9年度 事業化	H12年度 都市計画決定	H13年度 用地着手
H13年度 工事着手	全体事業費 約112億円	
事業進捗率 87%		供用済延長 0.9km
計画交通量 19,700～20,300台/日		
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.6 (残事業) 11.5	総費用 (残事業/事業全体) 12/130億円 (事業費：7.4/123億円 維持管理費：4.3/6.9億円)
総便益 (残事業/事業全体) 135/205億円 (走行時間短縮便益：127/191億円 走行経費減少便益：5.8/9.2億円 交通事故減少便益：2.8/5.0億円)		基準年 平成24年
感度分析の結果 【事業全体】交通量：B/C=1.3～1.9（交通量±10%） 事業費：B/C=1.4～1.7（事業費±10%） 事業期間：B/C=1.4～1.6（事業期間±20%）		
【残事業】交通量：B/C=9.5～13.8（交通量±10%） 事業費：B/C=10.8～12.3（事業費±10%） 事業期間：B/C=10.8～12.1（事業期間±20%）		
事業の効果等 ①交通混雑の緩和 ・慢性的な交通混雑の緩和 ②交通安全性の向上 ・死傷事故件数の減少 ③救急医療活動の支援 ・指宿市から第3次救急医療施設（鹿児島市立病院）までの救急搬送を支援 ・救急医療活動のアクセス時間の短縮 ④産業活動の支援 ・日本一のかごしまブランド（指宿市のオクラや南九州市のお茶など）の物流を支援 ⑤観光の支援 ・主要観光スポットへのアクセス向上に寄与		
関係する地方公共団体等の意見 鹿児島市長をはじめとし構成される国道226号整備促進協議会より積極的な整備促進の要望を受けている。（平成23年10月）		
県知事の意見： 「対応方針(原案)」案の「継続」については、異存ありません。引き続き、早期完成に向け、所要の予算を確保されたい。		
事業評価監視委員会の意見 審議の結果、事業継続		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 沿線地域の人口は横這い、自動車保有台数は増加傾向。国道226号の交通量に大きな変化は無く、依然として交通混雑（混雑度1.62）が発生している。		
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成23年度末の事業進捗率は、事業費ベースで約87%であり、そのうち用地進捗率は約99%となっている。		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 地元や関係機関との協力体制のもと、平成25年度の全線4車線供用に向けて、引き続き事業促進を図つ		

ていく。

施設の構造や工法の変更等

盛土材（購入土→発生土）の変更による減【約5億円】

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上、事業の効果、事業評価監視委員会における審議、知事等の意見を踏まえると、事業の必要性、重要性は高いと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。